

Vol.139

2012

4

タウン
情報

世帯数	3,110
人口	7,944
男	3,840
女	4,104

(2月末現在の地区人口)

まきがわ

放課後子ども教室スタート!!

放課後子ども教室とは放課後の児童の安心・安全な居場所づくりとして全国的に設置が進んでいる事業です。地域の大人が「まちの先生」として、宿題をはじめとする子ども達の学習をサポートします。その他モノづくりや体験活動を通して自主性や豊かな感性、そしてふる里を愛する心を持つ人材の育成を図ります。

菊川放課後子ども教室 概要

名称 きくがわクラブ
 対象 小学生(児童クラブ入所者でもOK)
 場所 菊川公民館
 時間 毎週水曜 15:00~17:00
 参加費 無料 ※内容により材料費を徴収する場合有
 注意 保護者のお迎えを原則とします。
 ※詳細は後日学校から配布のチラシをご覧ください。

まちの先生 大募集!

子ども達をサポート・指導する「まちの先生」を大募集します。子ども達に教えたい、ふれあいたい方、またはモノづくりの技術や特技がある方で本事業に興味がある方はお気軽に菊川公民館までお問い合わせください。推薦いただくことも大歓迎です。たくさんの先生のご参加をお待ちしています。
 [問合せ]菊川公民館 0834-62-2801

募集

菊川ミニバス

見学・体験はお気軽に☆

対象 1~5年生の女子
 練習日 毎週水曜(17:00~19:30)
 第1・3・5土曜(8:45~12:00)
 第2・4 土曜(17:00~19:30)
 場所 菊川小学校体育館
 会費 1200円/月 入会金 1000円(入会時)

菊川バレーボール スポーツ少年団

楽しい仲間とバレーをしよう☆

対象 2~6年生の女子
 練習日 毎週木曜(17:30~19:30)
 毎週土曜(12:00~15:00)
 場所 菊川小学校体育館
 会費 1500円/月 入会金 1000円(入会時)
 申込先 川上(TEL:083-64-6716)

菊川小学校 読み聞かせボランティア

子どもたちと素敵な時間を過ごしませんか?
 お気軽にお問合せください☆

活動日 毎週月曜日、金曜日
 時間 8:10~8:25
 問合せ 菊川小学校 野津教頭まで
 TEL:0834-62-2813

スポーツ同好会(加見地区)

地区の仲間と楽しい時間を☆

- バレーボール(月・木曜)
- ソフトバレーボール(水曜)
- 卓球(土曜日)

時間はいずれも20:00~22:00
 場所はいずれも菊川中学校
 問合せは蔵田(63-5614)までお気軽に。

スポーツ同好会(富岡地区)

いい仲間といい汗を☆

- バレーボール(火・土)
- ソフトバレーボール(木)
- 卓球(水・日)
- バドミントン(月・金・土・日)
- 風バドミントン(土)

時間は種目によって違います。
 場所はいずれも菊川小学校。
 問合せは福田(63-4093)までお気軽に。

第6回 菜の花&桜まつり

ぼんぼりとろうそくの光で川面を照らし、
 菜の花と桜を夜空に浮かび上がらせます。

〇日時 平成24年4月7日(土)
 13時~21時頃

〇会場 菊川小学校 西側河川敷広場

ぜんざいサービス&オカリナ演奏&福田博久ギターのしらべ
 4/6・7・8は18時30分から21時までぼんぼりを灯します。
 ぜひお越しください。

放課後子ども教室スタート!!

春の新刊特集

菊川のひと 菊川探訪

などなど

春を迎え、公民館文庫として新刊を入荷しました。1年前の東日本震災の様子を1か月に渡って記録した河北新報社の特別縮刷版や下関在住の田中慎弥氏の芥川賞作品、人気の絵本などを揃えました。いずれも貸出可能ですので、ぜひ菊川公民館へお越しください。

春の新刊情報



入荷作品
 3.11 東日本大震災1か月の記録(特別縮刷版) 福島に生きる(ドキュメント)
 アントキノイノチ(小説) 共喰い(小説) ジェノサイド(小説) 下町ロケット(小説)
 本の魔法(散文) そばせい(絵本) なぞなぞのみせ(絵本)
 体脂肪計タニタの社員食堂(料理)



忘れてはならない
 記憶の数々を記録。

菊川のひと

菊川から「なでしこ」を目指してー。

兼重 紗里さん

サッカーを始めたのはいつから?
 ー小学1年生くらいです。祖父がスポ少で教えていたのと、兄がサッカーをやっていたので気が付いたら…って感じです。小学生までは男の子に混ざってボールを追っていました。
 今はどこで活動していますか?
 ー「FC REVUE(レーヴエ)」というクラブチームに入っていて富田中で夜に練習しています。メンバーは小学生から大人までいて、とても良い雰囲気です。楽しんで活動しています。



サッカーの魅力や目標とする選手を教えてください。
 ーきつい時も多いけど、点を取った時が一番嬉しいですね。目標にしているのは「宮間あや」選手です。とても落ち着いているし、正確なキックは本当にすごい。一緒にプレー出来たら最高です!
 4月からは高校生ですね。
 ーはい。中学を卒業したら大分の高校に入学することになっています。練習を見に行った時に、雰囲気が今のチームに似ていたので『この学校でサッカーしたいな』と思って入学を決めました。
 家族と離れて寂しくないですか?
 ーいや〜まだ寂しくないです(笑)今は週に2回の練習なので、毎日サッカーを出来るのがとても楽しみでわくわくしています。
 では、最後に将来の目標を!
 ー練習を頑張って試合に出ること。そしてなでしこリーグで活躍する選手になることです!
 今日ありがとうございます。活躍を期待しています!
 ーありがとうございます!

菊川 探訪

〜第8回〜

ナカムラ被服(上)
 祇園社(下)



土井の旧街道の町並みの中に、「ナカムラ被服」と手作りの看板が目に入る。戦前から軍服等を縫製し、戦後のベビーブームの子供達の為に、現在の会社は1963年に創業。当時は朝ドラの「カーネーション」の様に、戦後の高度成長と共に「食の要求」から「衣服のオシャレ」に移る時代だった。現在は近隣の園児服や学生服・セーラー服を中心に縫製・販売をしている。以前出荷量も多かったベビー服等は、安価な中国製に移行している。

若い社長は、「長く使用するユニフォームなので、丈夫で長持ちする被服をお客さんの為に作っている」と経営者としての信念を述べられていた。地場の職場として、今後も頑張ってもらいたい。

笑顔リレー

かわいい笑顔を集めてみました。掲載可能な写真がありましたら、一言コメントを添えて広報部(菊川公民館内)までご連絡ください。(抽選で記念品を差し上げます)



はやとくん



かみいり
 ちゃん(0才) ちゃん(2才)



ゆうあ
 ちゃん(0才)

向土井の国道2号線の北側の中腹に、近所の人達に「お祇園様」と呼ばれ、信仰の対象になっているお社がある。「祇園」の名ですぐ頭をかすめるのは、京都であり、初夏の風物詩の「祇園祭り」である。向土井のお社の起源は定かでないが、大内氏(大内弘世)が京都から山口に分霊し、更に山口から向土井に分霊したようである。石に刻まれた年号は江戸時代のもので、約200年前に向土井の人達がお祇園様を勧請した。境内には大きな岩があり、山肌から突出していて、静寂な聖域を感じる。その大岩の上に「本殿(鎮室)」を安置している。

豊年の感謝と村人の無病息災の祭りが行われ、奉納相撲も行われていた時もあったが、お参りが途絶え、拝殿が倒れ、土塀が崩れ、境内が竹林に埋もれてしまった。そんな状況に、向土井の自治会長が立ち上がり、自治会員の奉仕と寄付により、現在は拝殿が整備されている。